

復刻によせて

このDVDは、1999年に制作された記録映画「日独裁判官物語」のビデオテープを復刻したものであり、内容には一切手を加えておりません。映画制作から20年たった今日でも「古さ」は感じられず、いまだに大学の授業で使われたり、購入申込を頂いたりしておりますので、ビデオの保管・販売を預かってきた日本民主法律家協会の責任で、今回思い切ってDVD化し、司法の問題を考える素材として多くの方々にお届けすることにしました。

この20年の間には、裁判員制度、法科大学院制度、法曹人口の増大、下級裁判官指名諮詢委員会など、司法改革と呼ばれる大きな制度の変革がありました。いま、日本の裁判官は市民的自由を獲得し、「市民を行政の違法行為から守る使命」(ゲンチュ裁判官の言葉)を果たしているでしょうか。そうしたことを考えながら、あらためて「日独裁判官物語」を観ていただき、語り合っていただければと思います。

この映画を制作した片桐直樹監督は今年5月、逝去されました。ドイツと日本を精力的に駆け巡った片桐監督と、この映画制作に多大な協力をして下さった多くの方々の、「市民のための司法を」との思いを、特に若い世代の皆さんに受け継いでいただけることを心から願っています。

2019年11月 日本民主法律家協会

記録映画 日独裁判官物語

監督・制作・脚本 片桐直樹
(株)青銅プロダクション)
撮影 山本駿
音楽 三木稔
ナレーター 山本圭

原作・監修：木佐茂男（当時：北海道大学教授／
現在：九州大学及び北海道大学名誉教授）
推薦：日本弁護士連合会司法改革推進センター（当時）
協力：在日ドイツ連邦共和国大使館・
日本民主法律家協会
発行：記録映画「日独裁判官物語」
制作・普及100人委員会 代表 鬼追明夫

- 平成11年度 文化庁優秀映画賞
- 日本映画ペンクラブ ノンシアトリカル部門 第1位
- キネマ旬報 文化映画ベストテン 第3位
- 日本映画復興会議 第17回（1999年）日本映画復興奨励賞

発行 日本民主法律家協会

〒160-0022

東京都新宿区新宿1-14-4 AMビル2階

TEL 03-5367-5430

FAX 03-5367-5431

4:3



片面一層

複製不能

レンタル禁止



〈取り扱い上の注意〉●ディスクは両面共、指紋、汚れ、キズ等を付けないように取り扱って下さい。●ディスクが汚れたときは、メガネふきのような柔らかい布で内側から外側に向かって放射状に軽くふき取って下さい。レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないで下さい。●ディスクは両面共、鉛筆、ボールペン、油性ペン等で文字や絵を書いたり、シール等を貼付しないで下さい。●ひび割れや変形、又は接着剤等で補修したディスクは、危険ですから絶対に使用しないで下さい。〈保管上の注意〉●直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所には保管しないで下さい。●ディスクは使用後、元のケースに入れて保管して下さい。●プラスチック・ケースの上に重いものを置いたり、落としたりすると、ケースが破損し、ケガをすることがあります。〈再生上の注意〉このDVDは、映像と音声を高密度に記録したディスクです。DVDビデオ対応のプレーヤーで再生してください。各再生機能操作については、ご使用になるプレーヤー及びテレビの取扱説明書をご参考ください。パソコンに搭載のDVD-ROMプレーヤーでの動作は保証しておりません。